

平成19年度人づくりでまちづくり事業補助金採択事業一覧

NO.	事業種類	団体名	事業名	事業概要
1	企画提案	河東未来会議	里山再生活動	河東天満宮福崎側の里山(鎮守の森)に生えこんだ竹類を整理伐採して、広葉樹や果実の木を植樹し、ワークショップ「高尾会」が計画している樹木栽培センター用地から河東天満宮河東側につくられる、さくら公園に至る散策小径(遊歩道)の一翼を担う。この運動に新旧近隣住民が参加することで、一体となった「まちづくり」を促進する。
2	企画提案	宗像市女性連絡協議会	男女共同参画社会推進をテーマとする金海市との国際交流事業	宗像市男女共同参画プランに基づいて国際的な視野で男女共同参画を学び、市民への意識啓発等に役立てるため、姉妹都市金海市との交流を行う。当協会では平成11年度より始まった金海市女性団体との交流を市民レベルで継続したいと、平成16年度より会費の積み立てや、会報「まいまい」を韓国語に翻訳し金海市に送るなどの取り組みを行ってきた。今回の事業では、男女共同参画社会実現に向けた市の施策が市民の意識にどのように反映されているのか調査し、これを題材に両市の現状や課題について情報交換、協調することで得た成果を市および市民に報告した。
3	企画提案	玄海まちづくり研究会	孟宗竹駆逐炭窯築造事業	耐火煉瓦製炭窯(内部は耐火煉瓦製、外部は空洞ブロック製)を築造し、宗像市内の里山に蔓延る孟宗竹を、永続的にしかも大量に伐採し、炭窯で竹炭を製造し、会員や手伝っていただいた方に配布することで、本事業が無理なく続けられるよう工夫する。息長い活動により、里山本来の姿を取り戻す事が出来、農作物(椎茸・山菜)の生産の確保することが可能になると思う。
4	企画提案	むなかた市民フォーラム	市民活動活性化コーディネート事業	市内の市民活動団体・ボランティア団体の活動をコーディネート・支援し、団体間の連携を深め、市民活動の活性化を図る。 また、市民活動団体と行政や大学、企業等との協働に向けてコーディネートを行い、協働によるまちづくりの実現を目指す。
5	企画提案	NPO法人コラボむなかた	宗像文化の担い手育成事業	明日の宗像を担う、今を生きる青少年に「温故知新」昔を生きた先人達の足跡をたどり宗像の歴史を紐解きながらダンス・日舞・太鼓・コーラス・演劇ありの宗像伝説劇を制作する。
6	企画提案	宗像歴史・観光ボランティアの会	市民ボランティア活動による宗像歴史観光の振興	宗像大社及び鎮国寺でのガイドのほかに、前年度調査した歴史観光コースの案内も行う。これに必要な装備の充実を引き続き行うとともに、活動拠点となる歴史資料館実現へ向けた活動も行う。新会員養成講座のほかに、現会員の能力向上のため有職者による講演会および観光資源の実地研修を実施する。将来の活動財源候補として、宗像の歴史観光のテキストおよび「ふるさとカレンダー」作成を目指す。
7	個性	むなかたMAMMA(マンモ)	乳ガン早期発見のためのマンモグラフィ検診啓発推進事業	世界的な広がりをしている、乳癌撲滅!!ピンクリボン運動。早期発見運動をマンモグラフィーで、多くの方が受診をし(1年に1回)健康的な生活をおくれる様、啓発推進運動。現在宗像受診率17%アメリカ70%日本に於ける慢患率急増第一位。乳癌ストップ!!啓発検診運動。
8	個性	「あじさい」の会	「障害者の社会参加・生きがいつくり」	引きこもりがちになる障害者が進んで社会に参加し、生きがい作りを目指すための仲間作り。さらに、活動ができる場所・環境作り。パソコンを使って障害の種類や有無に関係なく、情報を共有し、社会とのつながりを持てるよう手助けをする。
9	個性	シャンテ・アミ	高齢者大衆参加型コーラス(混声合唱)事業	配偶者をなくしたり引きこもりがちになりやすい高齢者が集い、コーラスをすることにより、歌う楽しさ、近隣者との交流、大声を出し身体を使うことによる健康増進、人の和とつながりを深めること。さらに、演奏会開催によるコミュニティの皆さんとの接触、他地区の同好者との交歓(たとえば自由ヶ丘シルバークーラスとの交歓会等)を行う。
10	個性	葉山ヘルスケア・省エネ共和国	区民の健康づくりと福祉の向上事業、地球温暖化防止のための省	1、急速に高齢化が進むなか、健康を害する人が増加している、区民の健康づくりの推進と要支援者にはボランティア組織が支援し、健康で安全、安心・快適に暮らせるまちづくりを目指す。 2、地球温暖化防止のため、区民1人ひとりがエネルギーを考え、具体的な目標値を定め省エネ活動を推進する。

平成19年度人づくりでまちづくり事業補助金採択事業一覧

11	次世代	特定非営利活動法人保育サービス・エンゼル	わらべうたによる伝承文化の振興事業	「わらべうた」専門の講師による、子どもと保護者のための『わらべうたあそびの会』親子のふれあいと交流の中で日本の伝承文化である「わらべうた」を身に付けてもらう。また、子育て支援に関わる大人や当会のスタッフの研修としても役立て地域への普及に努める。
12	次世代	福岡教育大学国際交流部KIZUNA	KIZUNAでプチ留学～世界に触れよう～	福岡教育大学には様々な国から訪れた留学生がおり、国際交流に積極的な日本人学生も多い。普段交流する機会の少ない各国の留学生たちと触れ合うことで異文化への理解が深まり、個人の興味や視野を広げることのできる機会になると考える。
13	次世代	宗像市スポーツ少年団	韓国・金海市スポーツ少年団との野球交流	宗像市スポーツ少年団の少年野球チームを中心としたメンバーを募り25名程度の選抜チーム韓国・金海市へ派遣し交流を行う。また、金海市側の都合によれば今夏に宗像市に来て頂き交流を深めていくように進めていきたい。
14	次世代	のびのびクラブ	NPP(完ぺきな親なんていない！プログラム)を使っての次世代育成事業	平成4年3月より当サークル活動を通して、子育て支援の活動をおこなってきたが、熱心に子育てをしているにもかかわらず、自分の子育てに自信が持てず悩む親が年々増えている。そこで、NPPを使った次世代育成事業を提案する。NPPとは、0歳～5歳までの子どもを持つ親を参加対象とし、自分たちの生活や子ども、親としての役割について考える機会を持ち、子育てを肯定的にとらえるようになるプログラムである。このプログラムを実施することで、親子はもちろんのこと、託児スタッフ、子育て支援者も育成される。
15	次世代	社団法人宗像青年会議所	第四期宗像少年会議所リーダー育成キャンプ	宗像市及び近郊の小学生を対象に参加者を募集し、少年会議所メンバーが企画する、次世代のリーダー育成のためのキャンプを実施する。また、道徳心を養い、郷土愛の心を耕す。
16	次世代	宗像よかっちゃライブ実行委員会	宗像よかっちゃライブ	青少年が音楽など自主活動の発表の場としてライブ活動を地域コミュニティで開催しまちづくりの一環を担う
17	次世代	三郎丸区通学合宿実行委員会	三郎丸区生活体験学習「通学合宿」	三郎丸区内の小学校4年生以上の子供たちを対象に募集を行い、15名程度の児童を募集し公民館に宿泊させ生活体験を行わせる。 この事業は、放課後の活動を重視しており、夕食の献立、買い物、調理、後片付けとうはすべて子どもたちに行わせる。また、地域の老人世帯との交流を図るため、もらい湯なども考えています。
18	企画提案	宗像コンシューマー・ネットワーク	地球環境保全のためのゴミ減量・CO2削減啓発推進事業	会員及び市民の環境問題に対する意識高揚の為の研修と講座等の開催。 容器包装に係るゴミの減量・資源化、生ゴミの減量と資源化、リサイクル工作(紙すき講座等)、エコクッキング、CO2削減に向け私たちに出来ること、その他
19	企画提案	宗像里山の会	里山の竹害防止による人づくりとまちづくり事業	過去2年間、里山の侵入竹の伐採・紛砕作業を月2回のペースで行ってきた実績を活かし、3年間計画では主に以下の4点を事業として行う。 月2回の侵入竹伐採・紛砕作業、伐採跡地への照葉樹林や落葉広葉樹林の苗木の植栽、里山フェア-(年一回の祭り)の開催、「里山インストラクター養成講座」の開催
20	企画提案	ゴミ問題を考える住民の連合会	ダンボールコンポストによる生ゴミ堆肥化事業	環境にやさしいダンボールコンポストを用いた生ごみの減量を多くの市民に取り組んでもらうための市民向け講座、相談日、イベント等でのPRと実践者推進を行う。この事業を通して大人はもとより子ども達も含めたごみ問題・環境問題を考える人づくりとしたい。

平成19年度人づくりでまちづくり事業補助金採択事業一覧

21	企画提案	福岡教育大学 家政教育講座 沖田研究室	いきいき子ども健康推進活動	昨年度子どもの生活や食生活の実態調査を行い、朝食児童の欠食状況等が明らかになった。そこで、学校および宗像市公共施設を使用して児童およびその保護者に対して健康推進活動を行い、宗像市に住む子どもたちの、健康改善に寄与する。
22	企画提案	宗像市カリキュラム作成委員会	宗像市カリキュラム検討事業	市内小中学校教員の代表者数名を各教科等別に選出し、宗像市カリキュラム検討委員会として組織する。教科等別に小中学校の発達段階で求められる基礎的・基本的な知識・技能等を抽出し、「各教科別小中学校内容系統一覧表(仮称)」として作成する。 「各教科別小中学校内容系統一覧表(仮称)」を市内小中学校に配布し、教育指導計画書等の作成や日常の学習指導に役立て
23	次世代	宗像市子ども応援団	宗像市ジュニアリーダー研修	小学4年生から中学2年生を対象に、20人程度の集会を行い、10回程度の研修を行う。子どもまつりや友遊フェスへの行事に参加し、子ども自身の手で企画運営していく力をつける。
24	個性	コミュニティケア研究会 いわし雲	宗像市こころをつなぐ認知症ネットワーク事業	認知症の方と介護する家族の現状と課題を把握するための調査研究を行い、認知症予防に関するプログラムの開発と早期発見のしくみづくりに向けて地域包括支援センターと連携を図りながら、医療機関をはじめ各関係機関とのネットワークづくりを進める。 また、認知症の理解を深めるための研修会や勉強会の企画、地域福祉権利擁護事業、成年後見制度等の普及啓発
25	企画提案	宗像家の居城ー白山城址を守る会	宗像家存続の意義を埋もれた城址を再現、歴史認識を深め未来に継承する為の管理運営事業	地元3区(本村・横山・畑)が中心に会員相互の親睦を図るとともに掌握し年間計画に基づき下草刈り、除伐、植樹を行い水源涵養保安林としての用途を生かし登山客の安全確保・青少年・老若男女の健康増進の場であり憩いの場所作りをおこない、豊かな環境づくりと宗像市の一役を担得る事業です。
26	個性	特定非営利活動法人宗像地区人権と共生の会	人権の擁護又は平和の推進を図る活動	部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすための研究事業 「人権のまちづくり」をめざしたネットワークづくり事業 研究事業の成果としての情報提供事業
27	個性	むなかた太鼓振興会	韓日乱場2007(金海空間サムルリ、むなかた太鼓合同太鼓演奏会)	むなかた太鼓は宗像市と姉妹都市である金海市との文化交流に参加し、韓国の太鼓チーム金空間サムルリとの交流を深めました。平成15年から韓日乱場をテーマに日韓で合同の太鼓公演を行っています。昨年は金海文化の殿堂マルホールにおいて、金海市役所や地元小学校の生徒など招待客を含め2500人以上の方に披露でき、市民レベルでの国際交流を行いました。しかし、団員の旅費や太鼓の運搬費、韓国内での太鼓のレンタル料など経費が掛かり「韓日乱場2007」の開催が危ぶまれています。これまでの実績を踏まえ是非とも本年も開催したく、今回の事業の申請を
28	個性	むなかた歴史を学ぼう会	文化財保護事業	文化財保護について講演会を行う 文化財保護のためのパトロールを行う
29	次世代	特定非営利活動法人むなかた子ども劇場	いきいきわくわくドラマスクール	小学生を対象に表現ワークショップを全8回シリーズで実施する。演劇的手法を用いたゲームや劇遊びなどを通して、感覚・感受性を養い集中力を高めるための基礎レッスンを行う。さらに自分が感じたことを表現し、それを他の人に受け取ってもらうことを体験することで、創造力や表現力を高め、コミュニケーション力の獲得をめざす。
30	次世代	田久わんはくアンビシャス広場委員会	青少年(小中学生)の居場所づくり(アンビシャスな子どもの育成)	子ども達が気軽に立ち寄り、楽しく遊び心身共にリフレッシュさせる。また、自然体験活動により、物の大切さ、自然の大切さを学ばせたいろいろな活動に参加し、多くの大人達と接することにより、忍耐力や社会性を身につけさせ、夢や希望を持たせ前途に自信をつけさせる。

平成19年度人づくりでまちづくり事業補助金採択事業一覧

31	次世代	南郷子育てクッキング	子育て支援事業「食育と調理」	就園前の子どもをもつ親へ、食育の指導と調理実習
32	次世代	あそびの楽校	次世代交流こどもの居場所づくり事業	地域活動を通し、団塊の世代の仲間で、今必要な心の交流を中心に、定年後の生きがいと、自分らが幼少のころ、地域にあった生活倫理の観点から、あそびを通し、今あるボランティア活動の充実・生きがいと幼児や若いパパ、ママの生活の矯正を、40から50年前の地域の生活指導力の復刻をする。
33	個性	「みぢか」ネットワーク準備会	「地域ケア会議」実現にむけての取り組み	既存の制度施策の理解を深めるとともに地域で支え合いを必要とする(認知症)高齢者等の権利擁護を行うため、より専門的な取り組みに発展させていく。さらに、行政機関や専門機関と定期的な意見交換(地域ケア会議)ができ、地域ネットワークの体制強化を図ることを目的とする。
34	企画提案	むなかた環境学習室	環境啓発事業	下記を対象にした宗像の環境啓発運動 * 幼稚園児に対する啓発活動 * 大学生に対する啓発活動